

公益社団法人フードバンクかながわ2023年度事業報告

(1) 基本方針

個人や団体・企業から消費するには十分安全であるにもかかわらず廃棄されてしまう食料の寄贈を受け、支援を必要としている生活困窮者等に非営利団体を通じて適切に配るフードバンクシステムの確立をめざします。

地域の「たすけあい」「支え合い」「分かち合い」、相互扶助の社会づくりをめざすとともに、社会の食品ロス削減および社会福祉の増進に貢献します。

(2) 食料の収集・配布を通じた、生活困窮者等への支援事業

①神奈川県全域の支援団体（行政、社協含む）が利用しやすくするために物流インフラの強化・拡充を図ります。

◆パルシステム神奈川及びNPO法人セクトリーグ 神奈川の協力で冷凍食品の中継拠点3カ所増設、また、ユーコープの協力で山崎製パン横浜第2工場寄贈のパンの中継拠点1カ所を増設しました。

②食品関連企業や支援活動団体、行政機関、社会福祉協議会等の交流の場を設けます（オンライン）

◆食支援に関わる情報交換会（冷凍食品）を開催し、企業・行政・支援団体から57名の参加（オンライン）がありました。

③支援活動団体や行政機関、社会福祉協議会のネットワークの構築を図ります。

◆県主催のかながわSDGsパートナーミーティングにてフードドライブ実施の呼びかけを行いました。また、農林水産省（2名）を招き、政府備蓄米申請説明会を参加33名で開催しました。

(3) 食品ロスの削減、フードバンク等に係る調査研究・啓発・政策提言を目的とする事業

① 冷凍品を含む余剰食品等を寄贈いただく企業等と併せて、フードドライブの回収拠点（個人寄贈受付）を拡大します。

◆食品を寄贈いただく事業者が32事業者増え、298事業者となりました。また、フードドライブの回収拠点は、15カ所増え、351カ所となりました。

② 冷凍品を取り扱うために地域フードバンク団体や社会福祉協議会等の地域の拠点団体に冷凍ストッカーの配備をすすめます。

◆2021年7月から実施の休眠預金活用助成により冷凍ストッカーを44台購入し、41団体に無償貸与しました。

③フードバンクに関わる政策研究をまとめ、会員（団体）を通じて政策要望等を行います。

◆県生協連、県労福協を通じて、県・市議会（全会派）に3点（冷凍食品寄贈拡大の支援、フードドライブ拡大支援、地域フードバンク設立支援など）の要望を伝えました。この要望に対し、2月開催の神奈川県議会本会議で黒岩県知事より支援を強化・推進する旨の答弁がありました。

④フードバンクかながわにおける取扱品の範囲（パン・冷凍品等）の拡大をすすめます。

◆2022年度より取扱いを開始した冷凍食品及びパンの取扱量は約2倍（27624kg⇒56309kg）と大幅に拡大することができました。

⑤食品ロスの削減にむけ、家庭での食べ残しや過剰除去等を減らすための啓発、学習活動をすすめます。

◆小学生からシニア層まで、また、ドコモやイトーヨーカドー等の社員を対象としたオンライン学習、県外中高生の修学旅行SDGs探究（中学4校、高校2校＝177名）など合計1858名の参加がありました。

⑥会員団体内部でのフードバンク活動の認知度アップを図ります。

◆会員団体の会報・部内報等で活動紹介、フードドライブの実施などを通じて、フードバンク活動の認知度アップを図りました。

(4) 地域社会における市民の相互扶助を増進することを目的とする事業

① 食の支援を必要としている方々への支援活動（非営利団体等）がさらに広がるよう神奈川県民にむけ、フードバンクを活用した実践事例等の情報提供を行います。

◆毎月発行のフードバンク通信やSNSの他、会員団体の会報・部内報等で活動紹介、情報提供をしました。

② 支援活動を実施している市民団体等の交流の場を設けます（オンライン）

◆1月25日に食支援に関わる情報交換会(オンライン:参加57名)を開催しました。

(5) 災害等の被災者に対する食料・生活物資等の支援事業

①神奈川県内の自治体と防災協定等を締結している団体会員（県生協連等）との連携を図ります。

◆1月1日に発生した能登半島地震の被災地支援を行う県内2団体に冷凍を含む食品等を提供させていただきました。

(6) 勤労意欲ある生活困窮者等の就労支援を目的とする事業

①横浜市就労支援準備事業の対象者の受け入れをすすめます。

◆ワーカーズコレクティブ協会を通じて、3名の受入を行いました。

(7) 上記の事業を推進するための財政基盤を強化します。

①賛助会員の拡大と併せて、募金（寄付金）等の拡充を図ります。

◆賛助会費、寄付金とも計画どおり拡充を図ることができました。

参考資料

2023年度事業実績

項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度計画	2023年度実績
食品寄贈事業者数	31社	81社	155社	219社	266社	290社	298社
寄贈量（kg）	34,806	59,000	166,500	210,773	245,750	200,000kg	232,964kg
フードドライブ回収拠点数	63	140	160	299	344	360	351
寄贈量（kg）	4,475	15,963	43,500	76,401	119,480	120,000kg	117,642kg
合計寄贈量（kg）	46,394	96,968	210,173	287,174	365,230	320,000kg	350,606kg
中継拠点数	6	9	9	9	9	9	11
食品受取団体数合計	93	157	215	281	326	338	338
合計配布量（kg）	39,781	91,905	195,000	270,261	367,883	320,000kg	342,036kg
賛助会員（団体・個人）	39団体 105名	113団体 205名	170団体 255名	204団体 291名	217団体 308名	225団体 320名	227団体 318名
賛助会費（団体+個人）	231万円	535円	598万円	639万円	691万円	7,200,000円	7,242,000円
寄付金	608万円	558万円	2475万円	788万円	2267万円	12,000,000円	12,097,876円

2023年度決算概要

① 収入計画 ※団体数・個人数は各年度末目標値

（円）

収入費目	2019年度実績	2020年度実績	2021年度実績	2022年度実績	2023年度計画	2023年度実績
正会員会費 （団体数）	15,250,000 (11)	15,250,000 (11)	15,300,000 (11)	13,500,000 (12)	13,500,000 (12)	13,600,000 (12)
賛助会員会費	5,353,000	5,981,000	6,393,000	6,914,000	7,200,000	7,242,000
寄付金等	5,579,676	24,753,016	18,526,278	22,506,190	12,000,000	12,097,876
助成金・補助金等	1,830,000	3,967,750	18,527,266	22,670,650	17,950,000	19,279,359
寄贈食品受入額	21,273,159	32,226,412	37,063,003	50,485,629	40,000,000	54,097,000
事業収益（就労支援）	183,550	166,000	406,000	326,780	200,000	411,542
合計	49,419,912	82,344,920	85,573,291	116,403,249	90,850,000	107,790,616

② 支出計画

（円）

支出費目	2019年度実績	2020年度実績	2021年度実績	2022年度実績	2023年度計画	2023年度実績
人件費・委託費	15,816,143	17,612,909	19,962,228	26,515,283	26,000,000	25,129,574
物件費	9,450,000	11,928,925	15,124,813	25,749,799	16,336,860	18,084,823
寄贈食品払出（物件費）	21,273,159	34,216,412	47,613,203	63,737,429	47,000,000	63,789,220
合計	46,539,302	63,758,246	82,700,244	116,002,511	90,636,860	107,003,617